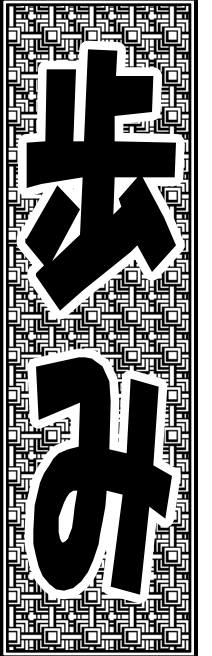


夏季一時金交渉

上積み回答と労働条件の向上を求める



2019.7.8
NO.631号
全港湾関西地方
阪神支部
大阪市港区築港
1-12-27
06-6574-8424
078-303-0800
全港湾は一人
でも入れます

第一回 一時金交渉 (要求提出)

6月3日に大阪港湾労働者福祉センターに於いて第一回夏季一時金交渉が行われました。

岡山委員長より情勢報告と共に、G20の影響により仕事が困難な交通状況になる説明と、19春闘の状況を話されました。

続いて、河野書記長より、支部統一要求の説明があり、誠実な団体交渉を求めて各店社に要求書を提出

第二回 一時金交渉 (回答指定日)

6月20日、大阪港湾労働者福祉センターに於いて第二回夏季一時金交渉が行われました。

岡山委員長より全国港湾の小団交について説明されました。

また、G20の状況について再度詳しい説明がされ、「警察の警備が厳格になるため、通勤や仕事が困難な

しました。最後に、スムーズに対角線交渉へ移行できるように、昨年実績以上、分会が納得できる金額回答を求め、第一回夏季一時金交渉を終えました。

「拡大分会代表者会議 春闘・一時金総括」

日時：7月24日(水)
13時30分開始
場所：大阪港湾労働者福祉センター

「全港湾第90回 定期全国大会」

日時：9月10日(火)
～ 9月12日(木)
場所：ホテルシーパレスリゾート豊橋

6月20日時点

| | |
|------------|-----------|
| 大新運送 | 500,000円+ |
| 日本コンテナ輸送 | 290,000円+ |
| 菱倉運輸 | 1.9ヶ月 |
| 日本高速輸送 | 2.2ヶ月 |
| 三郵海陸運輸 | 555,100円 |
| 大洋運輸 | 478,000円+ |
| サン・トランスポート | 410,261円 |
| 神崎運輸 | 428,750円 |
| 五洋港運 | 400,000円+ |
| 内外フォワーディング | 420,669円+ |
| 天神運輸倉庫 | 1.7ヶ月+ |
| レックス | 311,000円 |
| 日章トランス | 309,474円 |
| 阪神コンテナビジネス | 396,900円 |
| 国際コンテナ輸送 | 300,000円+ |
| 日本郵便輸送 | 1.9ヶ月 |
| オーエスティ物流 | 2.15ヶ月+ |
| 後藤回漕店 | 390,000円 |
| シンケン | 650,000円 |
| ジャパンエクスプレス | 504,975円 |
| 三井倉庫サプライ | 1.75ヶ月 |
| 谷井運輸 | 797,000円 |
| 阪神高速トール神戸 | 355,000円+ |
| 大阪海運 | 1.9ヶ月 |
| 名阪船舶 | 300,000円 |
| | 386,250円 |

「拡大分会代表者会議 春闘・一時金総括」

日時：7月24日(水)
13時30分開始
場所：大阪港湾労働者福祉センター

「全港湾第90回 定期全国大会」

日時：9月10日(火)
～ 9月12日(木)
場所：ホテルシーパレスリゾート豊橋

交通状況になる。警察からドライバーへコンテナの扉の閉鎖を要求される可能性がある。トラブルが起これば状況になる」と注意を呼びかけました。

続いて、河野書記長より各企業の回答が発表されました。

した。

2分会を除き対角線交渉へ移行しましたが、次回7月8日の確認団交までには更なる上積みと労働条件の向上を求め、第二回夏季一時金交渉を終えました。



「防災の日」といえば関東大震災の9月1日だが、本当はその日だけではない。鎮魂の祈りをささげ、災害への備えを誓う日は列島にいくつもあ

る。「1・17」も「3・11」もそうだろう。6月3日、43人もの死者・行方不明者を出した雲仙・普賢岳の大火砕流から28年がたった。18日もまた、悲しい節目の日となった。大阪府北部地震が起き、通学中の女児らが亡くなってちょうど1年である。女兒は倒れてきたブロック塀の下敷きになった。つらくて重い教訓が「6・18」の日付には刻まれている。山を愛した随筆家の串田孫一さんが、エッセー集「若き日の山」に書いている。「山の中で人は蟻(あり)のようになっている」。街の中にいるとつい忘れがちだが、人間は大きな地球にしがみつくちっぽけな存在にすぎない。大地が揺れたとおののいても、地球にはしゃっくりくらいのものだらう。しゃっくりがいきなり出ると同じで、地震の予知は難しい。アリのように視線を低くして、身近な危険を取り除いていくほかあるまい。1年わずか365日。悲しい節目をこれ以上つくりたくない。

第31回阪神支部労働学校 戦争はウソから始まる 真実を見抜く力を身につけよう

6月8日、神戸市勤労会館に於いて執行部・分会あわせて97名が参加し、第31回支部労働学校を開催しました。



西谷文和さん

講師にフリージャーナリストの西谷文和氏を招いて「戦争のリアルとアベ政治のウソ」今こそ平和憲法の輸出を」と題してイラク・シリアの中東情勢、メデアと戦争の関係など西谷さんが自らの足で取材してきた映像を使い、分かりやすく講義していただきました。

講師にフリージャーナリストの西谷文和氏を招いて

日本では2016年の南

西谷さんは報道番組にも出演されていますが、テレビでは制約があります。関西は比較的報道の自由がありますが、関東では政府のチェックやクレームが入るため、政府に批判的な報道が行われにくく、そのような発言をしたキャスターは降板させられるといったことも話されました。



平和を守る政治への変換のために団結ガンバロー！

また政府は、戦闘での被害者は出ていないと公表していますが、自殺者2名、傷病死者1名、精神障害者は初診・再診合わせて215名にのぼります。特に注目すべきは傷病死者1名で、実際には被弾したのではないでしょう。昼夜問わず砲弾が飛び交う異常な経験したことで、帰還後も鬱やPTSDに苦しむ自衛官もいますが、国民や家族への説明は行われません。

映像や説明から、戦場のリアルさを感じ取り、戦争がいかに愚かな行いかを痛感しました。

メディア操作はそれだけではありません。芸能ニュース、どつでも良い議員のお金の使い方などのゴシップばかりが報道され、共謀罪・安保法制(戦争法)を通過させ、集団的自衛権で戦争への参加を可能にし、憲法9条を形骸化することによってアメリカの戦争に加担しようとしています。

国民感情を操作する方法は他にもあります。ブッシュ大統領は9・11テロ発生時にA・アメリカにつくのかB・テロリストにつくのかを問いました。安倍首相は辺野古基地移設問題でA・普天間をそのまま使うのかB・辺野古に移転するのかを問いました。権力者は2つの選択肢を提示して答えを誘導します。ナチス

第41回労災職業病闘争学習交流会 より安全な職場環境の確保と 労災企業補償の拡充を

6月14日午後より2日間、にわたり六甲保養荘に於いて関西地本第41回労災職業病闘争学習交流会が開催され、総勢31名が出席し、阪神支部からは労災対委員長9名が参加しました。

開会あいさつで関西地本労対浦田副委員長から「国民の平均寿命が年々伸び、医療も日々進歩している中で、人生100年時代が近い将来やってくるであろう」と述べられ、「年金2000万円不足問題」の現実が突き付けられた今、参議院選挙での打倒安倍政権を目指した野党共闘の重要性を説かれました。

また、関西地本藤崎書記長から、港灣春闘は未だ解決していない事、合わせて日本港運協会総会に於いて久保会長が再任したとの報告がなされ、今後の労使交渉に対して、中小企業を中心にその義務を負わない企業が圧倒的に多い事は大問題である」と主張されました。



藤崎書記長より春闘経過報告

働き方改革については「高度プロフェッショナル制度では労働時間規制から外れる労基法上の労働者が生まれる事。また産業界を選任する必要のある企業(事業場50人以上)に

対して、中小企業を中心にその義務を負わない企業が圧倒的に多い事は大問題である」と主張されました。地本労対林委員長から、現在進められている労災企業補償改定小委員会の経過報告がされ「死亡から後遺障害3級の4000万円が高いとは思わない」との西野氏の見解も念頭に入れながら、4級以下の補償充実に向けての交渉を継続していく」と述べられました。

2日目には、労災企業補償交渉も含めた今後の活動方針を決定し、各支部との交流・連携を深め、非常に意義のある学習会でした。8月28日から行われる地本定期大会で、労対としての活動報告と議案提案を行い、今後の活動発展につなげたいと思います。

執行委員 入江 友規

第22回全国青年対策交流会議

目指そう！脱原発

6月1日から3日にかけて福島県小名浜オーシャンホテルに於いて第22回全国青年対策交流会議が総勢65名で開催されました。阪神支部からは2名が参加しました。

開会式で鈴木中央副委員長より「全港灣を作り上げたのは青年たちであり、その後を継ぐ第3世代、第4世代に意思継承していくために青年部ができた。みなさんがこの組織をより良いものにするためにその意思を継承する入口となるのが全国青対であると自覚をし

てこの3日間しっかり学んでいただきたい」と話されました。

続いて東北地方青年部の井坂部長より「今回の全国青対の開催地に手を上げさせてもらったのは2つの理由がある。1つはこの全国青対は年々開催が危ぶまれるようになってきた。全国青対に参加することがすくなく経験になるし、全国に仲間ができる。この様な良い集まりを無くしたくないという思いから。2つ目は福島の現状はみなさんが思っているほど変わって

ないというのを見ていた。元に戻って伝えてほしい」と挨拶がありました。

その後の分散会では「組合を抜きにして原発は必要か不要か」というテーマで各班ごとに討論しました。

私の班では7人中6人が不要、1人が必要という結果でした。出された意見としては「太陽光や風力などの自然エネルギーにシフトするべき」「資源のない日本にとつて原子力は夢のエネルギーだと理解はできるがリスクが大きすぎる」「今現在、原発関連の仕事をしているので原発がなくなれば生活が困窮するかもしれない」などがありました。

2日目はフィールドワークとして原発事故の被災地を視察し、福島を視察

未だ復興が進まない福島を視察

2日目はフィールドワークとして原発事故の被災地を視察し、福島を視察

避難指示解除準備区域である富岡町では道路を一本隔てただけで住める地域住めない地域に分けられている現状を目の当たりにしました。また、住める住めないだけでなく補償の有無についても大きな差があると聞き、住人同士の確執

ら生んでしまっているのではないかと感じました。全線開通した国道6号線を北へ走り、延々と続く人が住めなくなった街を通り抜けると、海辺の方向に福島第一原子力発電所が見えてきました。あの小さな場所での爆発事故が起きただけでこんなに広範囲に影響を及ぼし、人が住むことができなくなったのかと考えると心底恐ろしい気持ちになりました。

安倍政権が「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)2019」を閣議決定しました。10月から消費税率を10%へ引き上げること、暮らしを支える社会保障費を圧縮する方針も堅持しています。

参院選では国民の目をまかして、選挙が終われば、社会保障の大改悪に

気になり出そうと企てています。いまでも高すぎる国民健康保険料の引き上げに拍車をかける仕組みの強化も明確にしています。国民に犠牲を強いる「骨太の方針」

らむばかりで、私たちの生活や経済に好影響を及ぼすことはありません。大企業のもつけを増やせば、賃金や雇用が増えるというトリクルダウン(したたり落ちる)の意。富める者が富める

る、とする(の)シナリオは、いつまでたっても「絵に描いた餅」です。むしろ経済悪化が現実のものになっている時に、5兆円もの増税を国民に押し付けることは、無謀という

消費税に頼らず、大もつけして内部留保をため込む大企業や富裕層に自分の負担を求めるとともに、大型開発や米軍への「思いやり」予算、米国防産品の「爆買い」などをやめて、暮らしを支える予算を確保すべきです。それが、日本経済を再生させる道です。

参院選での有権者の審判がいよいよ重要です。

消費税に頼らず、大もつけして内部留保をため込む大企業や富裕層に自分の負担を求めるとともに、大型開発や米軍への「思いやり」予算、米国防産品の「爆買い」などをやめて、暮らしを支える予算を確保すべきです。それが、日本経済を再生させる道です。

参院選での有権者の審判がいよいよ重要です。

1日目よりも格段にスキルアップしている。これを地元に戻って必ず反映して下さい。最後に、脱原発キャラバンは福島に来なくてもできる。全国の青年部が一斉に立ち上がって各地で福島に連帯する脱原発キャラバンを展開する手もある。一つの目的に向かってみんなで取り組むことが福島を孤立させないことである」と話され、脱原発運動や沖繩基地問題など現地足を運ぶことが一番良い事だと思っていた私にとつて目からウロコでした。

青年部部長 篠崎 謙悟 (菱倉運輸分会)

主張

社会保障の大改悪！消費増税の意義は？

「骨太の方針」や、それが一体で閣議決定された「成長戦略実行計画」は相も変わらず大企業のもつけ優先の政策が盛りだくさんです。

参院選では国民の目をまかして、選挙が終われば、社会保障の大改悪に

「この3日間みなさんを見ていて感じたことがある。それは人として、国民として、全港灣の組合員として

参院選では国民の目をまかして、選挙が終われば、社会保障の大改悪に

第42回沖縄平和行進 米軍基地の70%が沖縄に 集中している異常

5月17日から19日に開催された沖縄平和行進に初めて参加しました。

平和行進に参加するにあたり、関西地本主催の事前学習会に臨み、沖縄戦、辺野古新基地計画、日米地位

協定等の現状報告があり、目を通しましたが、どうしても遠い果ての地の出来事という印象を受けました。

いざ沖縄入りし実際に進んで、平和行進に携わった関係者の協力・尽力によ



全国から平和行進に参加した青年層

つて実現できているものだと痛感しました。行進する中で、日本の米軍基地の70%が沖縄に集中している事象が戦後70年以上続いていることに違和感を覚えました。また、県知事選挙で「米軍普天間基地の辺野古移設反対」を掲げた玉城デニ



基地反対の集会

氏が当選した事、続く県民投票で「辺野古埋め立て反対」が多数を占めたことで沖縄の民意はあきらかです。しかし、政府は日本全体の問題として真摯に取り組んでいるようには見えま



基地も核も戦争もいらない

せん。そのようなことを考える機会となった平和行進は、私にとって大変意味深いものとなりました。内外フオーワーディング分会

吉川 泰礼

第2回中央海コン・バス高会議

6月5日・6日、日港福会館に於いて、中央本部より3名、阪神支部からは畠山委員長・南副委員長と私

の3名、交連労協より松谷氏また各地方より24名の参加で第2回中央海コン・トラック・バス合同会議が開

カマヤん 職務質問 ありむら潜



催されました。はじめに中央本部から、前回国交省から要請があったドライバーアンケートについて、全国で452件の集約ができたことが報告されました。

あいさつでは、「4月より働き方関連法が施行されたが、改善基準告示において強制力が無いことを含め法制化することを求めていかなければならない」とし、昨年末に改正された貨物自動車運送事業法にもふれ、「本当に実効性のあるものにしていかなければならぬ」と述べられました。

動方針を補強する年度にあたるので各地方に持ち帰り補強案を検討していただきたい」と述べられました。続いて、北海道から沖縄まで各地本からの報告がされ、関西地本としては、5月20日に行った運輸局・労働局の要請行動と、阪神支部が5月30日に行った整備局への要請行動を報告し、あわせて海コンの横転事故の実例・宣伝行動の取り組みも報告しました。

翌日は、午前に参加議院会館で国交省へ要請行動を行い、要請書に対する質疑ではフレキシブルバッグについて、再度安全会議で議論

副委員長 松本 栄一

分かるかな？
懸賞クイズ

【問題】

| | | |
|---------|---------|---------|
| 9 = 342 | 8 = 288 | 7 = 238 |
| 6 = 192 | 5 = 150 | 4 = 112 |
| 3 = | | |

さて、 に入るのは何でしょう？

630号の回答
「美術」

14名の方から応募があり、全員正解でした。抽選の結果、以下5人の方にQ.U.Oカードを進呈します。

上田周一(大運)、殿本康二(三林)、
田原 宏・山本和慶(ジャパンEXP)
玉代勢秀矢(全日検神戸)

631号の締め切り日は、8月1日(木)です。
ふるってご応募ください。